

図書館の歩みと狙い

1943年、サフラジェット運動のリーダーであったMaud Wood Parkから女性改革の書籍や資料の寄贈を受けて、Radcliffe Collegeが図書館を設立しました。

その後、図書館が成長するなかで、これまで力強く応援してくれたハーバードの歴史学者Arthur M. Schlesinger & Elizabeth Bancroft Schlesinger夫婦への敬意をこめて図書館はThe Schlesinger Libraryに改名しました。60-70年代アメリカの女性運動が盛んになり、図書館のコレクションも急速に増えています。

The Schlesinger Libraryは米国の女性史に関する研究を中心に、新しい研究を促進し、その研究成果を学者や一般の人々に広く紹介することに力を入れています。

how to use the library

基本、誰でも利用可能になっています。
(ただし、コロナの関係で一時キャンパスが閉鎖。2021年10月25日から大学関係者限定で再開。要予約。)

図書館の資料

主に女性史を中心に、女性研究に関する19,172の雑誌、個人・団体の4,017個の原稿コレクションなどがあります。

- ・シュレジンガーコレクション：フェミニズム、女性の健康、女性の行動主義の歴史に加えて、アメリカ史における人種や民族、ジェンダー、セクシュアリティ、階級の交錯する働きを記録する資料も蒐集。
- ・アメリカ女性史の研究に役立つ様々なコレクションを所蔵（女性権利・フェミニズム、健康・セクシュアリティ、労働・家族、教育・職業、料理の歴史・エチケットなど）

図書館の活動

様々な領域で活躍している女性を招いた講演会やギャラリートイベントが頻繁に開かれ、一般公開もしています。

フェロシッププログラムが充実しており、様々な分野での研究者やアーティスト・活動家が定期的集まり、活動を共にしています。

SCHLESINGER LIBRARY

世界の女性・ジェンダー図書館めぐり：紹介ポスターシリーズ第11弾
ハーバード大学ラドクリフ研究所シュレジンガー図書館